

## 第5章 施策の取り組み

### 基本目標1 ～学び合う“みささ”！～ みんなで育てる未来の力

#### ○基本施策1-①「ライフステージに応じた学習機会の提供」

生涯学習施策を推進するにあたり、個人のライフステージに応じた多様な学習機会の提供が不可欠です。

例えば、子ども時代には基礎的な知識やスキルの習得が重視される一方、社会人期には職業能力の向上やキャリアチェンジのための学びが求められます。またリタイア後のシニア層では、健康維持や趣味、地域貢献活動を通じた自己実現を目指す学びが重要です。

このように、個人の成長や社会参加を促進するためには、それぞれのライフステージに適した内容や形式で学習機会を設計し、提供することが求められています。

#### (1) 施策目標

##### ～第4回策定委員会検討事項～

この基本施策を実現するために、どのような目標を設定するか？

#### (2) 取り組みの方向性

##### ～第4回策定委員会検討事項～

前述の基本目標を実現するために、どのような事業、取組みを実施すべきか？

##### ～参考：この基本施策に近い本町における現行事業～

- ・生涯学習教室「三朝大学」（通常講座・特別講座）
- ・みささ青空体験塾
- ・人権教育講座

#### 基本施策1-②「町民自らが学習機会を創出できる仕組みの構築」

多様化する学習ニーズに対応するには、行政や教育機関からの提供だけでなく、町民が自らの経験や知識を活かして学習の場を設けたり、地域コミュニティを活用して学びを広げたりすることが重要です。

このような仕組みを整えることで、学びへのアクセスが向上し、地域全体で知識

や技能を共有する「学び合いの文化」を醸成することができます。

町民が主体的に関わる学習環境は、地域の課題解決や活力向上にも寄与し、持続可能な地域社会の実現につながります。

(1) 施策目標

～第4回策定委員会検討事項～

この基本施策を実現するために、どのような目標を設定するか？

(2) 取り組みの方向性

～第4回策定委員会検討事項～

前述の基本目標を実現するために、どのような事業、取り組みを実施すべきか？

～参考：この基本施策に近い本町における現行事業～

・なし

**基本施策Ⅰ－③「生涯学習情報提供の充実」**

生涯学習施策を推進する上で、住民が必要な情報に容易にアクセスできるよう、生涯学習情報提供の充実が不可欠です。

多様な学習ニーズに応えるためには、講座やイベント、図書館などの学習資源、地域の学びの場に関する情報をわかりやすく整理し、迅速且つ適切に提供する仕組みが求められます。

情報提供を充実させることは、生涯学習への参加意欲を高めるとともに、地域全体の学びの活性化につながります。

(1) 施策目標

～第4回策定委員会検討事項～

この基本施策を実現するために、どのような目標を設定するか？

(2) 取り組みの方向性

～第4回策定委員会検討事項～

前述の基本目標を実現するために、どのような事業、取組みを実施すべきか？

～参考：この基本施策に近い本町における現行事業～

- ・社会教育課ホームページによる情報発信
- ・『共に生きる』、『人推協だより』（三朝町人権教育推進協議会広報誌）

**基本目標2 ～元気で心豊かな“みささ”！～ スポーツと文化で笑顔づくり**

○基本施策2－①「スポーツ・文化活動を“気楽に”体験できる機会の創出」

スポーツ・文化活動は、健康維持やストレス解消に加え、創造性やコミュニケーション能力の向上、地域とのつながり強化に寄与しますが、これらへの参加のハードルが高いと感じる人が多いことも課題です。

そのため、初心者や未経験者が気楽に挑戦できる仕掛けや、年齢や体力に応じた活動ができる環境を整えることが求められます。

また、費用を抑えた参加機会や、身近な場所で開催される体験機会を増やすことで、より多くの町民がスポーツ・文化活動に親しむことができます。

このような取り組みは、個人の生活の質を向上させるだけでなく、地域の活力を高め、持続可能な社会の形成にもつながります。

(1) 施策目標

～第4回策定委員会検討事項～

この基本施策を実現するために、どのような目標を設定するか？

(2) 取り組みの方向性

～第4回策定委員会検討事項～

前述の基本目標を実現するために、どのような事業、取組みを実施すべきか？

～参考：この基本施策に近い本町における現行事業～

- ・三朝町体育協会（町スポレク祭、各種競技大会、スポーツ教室等）
- ・三朝町スポーツ推進委員会（派遣及び主催事業）
- ・三朝町スポーツ少年団
- ・三朝町芸能文化祭、町民作品展
- ・三朝町将棋フェスティバル
- ・三徳学講座（文化財関係）

基本施策2-②「町民が主体的に活動するスポーツ・文化団体、グループの支援」

スポーツ・文化団体やグループは、地域における学びや交流の場を提供し、住民の多様なニーズに応じた活動を実現しています。

しかし、会員の減少や使用施設の確保、活動資金など団体等が抱える課題も少なくありません。そのため、行政や地域社会が一体となり各種支援を行うことで活動しやすい環境を整えることで、これらの活動を活発化させることが必要です。このことは、地域の繋がりを深め、町民の生活の質を向上させることにつながります。

(1) 施策目標

～第4回策定委員会検討事項～

この基本施策を実現するために、どのような目標を設定するか？

(2) 取り組みの方向性

～第4回策定委員会検討事項～

前述の基本目標を実現するために、どのような事業、取り組みを実施すべきか？

～参考：この基本施策に近い本町における現行事業～

- ・三朝町体育協会（競技部に対する育成強化費支援）
- ・三朝町スポーツ少年団（単位団に対する育成強化費支援）
- ・三朝町文化団体連絡協議会（ただし各サークルに対する活動費支援はなし）

基本施策2-③「スポーツ・文化活動を牽引・指導する人材の育成と活用」

地域に根ざした活動を支えるには、専門的な知識や技能を持ち、町民の多様なニーズに応じた指導ができる人材の存在が欠かせません。

また、指導者は活動の質を高めるだけでなく、住民の参加意欲を引き出し、地域コミュニティの活性化を推進する役割も担います。そのため、指導者を養成するための研修や資格取得支援、経験豊富な人材を地域で活用するための仕組みづくりが求められます。

さらに、若年層から高齢者まで幅広い世代が活躍できる環境を整備することで、多様な視点やアイデアを活かした活動が可能となります。このような人材の育成と活用により、地域全体でスポーツや文化活動が継続的に発展し、住民の豊かな生涯学習の実現につながります。

#### (1) 施策目標

～第4回策定委員会検討事項～

この基本施策を実現するために、どのような目標を設定するか？

#### (2) 取り組みの方向性

～第4回策定委員会検討事項～

前述の基本目標を実現するために、どのような事業、取り組みを実施すべきか？

～参考：この基本施策に近い本町における現行事業～

・三朝町スポーツ少年団（スタートコーチ資格取得支援）

### 基本目標3 ～つながる“みささ”！～ 協力で広げる地域の未来

#### ○基本施策3-①「身近な人材、団体と連携した多様な生涯学習機会の創出」

地域には、豊かな経験や知識を持つ個人、独自の活動を展開する団体、さらには地域の課題に取り組む企業や公的機関、教育機関など、貴重な学習資源が数多くあります。これらの人材や団体との連携により、住民のニーズに応じた幅広い学習プログラムを展開することができます。

また、学習の実施主体として地域協議会と連携することにより、地域ぐるみの学習機会を創出することができます。

このような取り組みは、住民の学習意欲を喚起するだけでなく、地域の繋がりを強化し、持続可能な学びの環境を構築する基盤となります。

(1) 施策目標

～第4回策定委員会検討事項～

この基本施策を実現するために、どのような目標を設定するか？

(2) 取り組みの方向性

～第4回策定委員会検討事項～

前述の基本目標を実現するために、どのような事業、取り組みを実施すべきか？

～参考：この基本施策に近い本町における現行事業～

- ・生涯学習教室「三朝大学」（通常講座・特別講座）
- ・三朝町体育協会事業（町スポレク祭、スポーツ教室）
- ・人権教育講座

**基本施策3-②「仲間づくりや世代間交流の推進」**

学びの場を共有することで、町民同士がつながりを深め、支え合える関係を築くことができます。また、異なる世代が交流する機会を設けることで、若い世代は経験や知恵を学び、シニア世代は新たな価値観や技術を取り入れることができるなど、互いに刺激を受け成長することができます。

仲間づくりや世代間交流を意識した学びの場を創出することで、生涯学習をより豊かで魅力的なものにし、地域全体の持続可能な発展に貢献することができます。

(1) 施策目標

～第4回策定委員会検討事項～

この基本施策を実現するために、どのような目標を設定するか？

(2) 取り組みの方向性

～第4回策定委員会検討事項～

前述の基本目標を実現するために、どのような事業、取り組みを実施すべきか？

**～参考：この基本施策に近い本町における現行事業～**

- ・みささ子ども・若者育成会（子ども・若者の地域参画推進）
- ・三朝町・城陽市文化スポーツ交流事業
- ・コミュニティ・スクールの取組（学校と地域の連携）
- ・みささ町かがやく子どもフェスティバル

**基本施策3－③「地域で生涯学習を牽引する人材の育成」**

多様な住民ニーズや課題に対応するためには、地域に密着し、住民の声を反映させた学習機会を企画、運営できる人材が必要です。

地域で学びを支える人材が育成されることで、学びの場の継続性と質が向上し、地域全体の生涯学習施策が持続可能な形で進展します。

そのため、地域で生涯学習を牽引する人材の育成は、地域社会の発展と住民の幸福に直結する重要な取り組みと言えます。

**(1) 施策目標**

**～第4回策定委員会検討事項～**

**この基本施策を実現するために、どのような目標を設定するか？**

**(2) 取り組みの方向性**

**～第4回策定委員会検討事項～**

**前述の基本目標を実現するために、どのような事業、取組みを実施すべきか？**

**～参考：この基本施策に近い本町における現行事業～**

- ・なし

**基本施策3－④「生涯学習の取組を検証・評価・推進する体制の構築」**

生涯学習施策を効果的且つ持続的に推進するために、生涯学習の取組を検証・評価・推進する体制の構築は欠かせません。この体制を整備することで、施策の現状を正確に把握し、課題を明確にすることで、地域や住民のニーズに応じた改善や発展が可能となります。

(1) 施策目標

～第4回策定委員会検討事項～

この基本施策を実現するために、どのような目標を設定するか？

(2) 取り組みの方向性

～第4回策定委員会検討事項～

前述の基本目標を実現するために、どのような事業、取り組みを実施すべきか？

～参考：この基本施策に近い本町における現行事業～

・ 三朝町社会教育委員会